

地域ブランドとしての八ヶ岳を考える

アカデミー賞を受賞した映画「おくりびと」のプロデューサーであり、庄内映画村社長の宇生雅明さんに、清里から単身庄内に乗り込み、映画づくりに関わりはじめたきっかけから、現在までのお話を「地域ブランド」の視点からお話ししていただきます。

パネルディスカッションでは、八ヶ岳エリア在住のパネラーの方に、ご自身の目を見た八ヶ岳の「良いもの」と、地域ブランドの可能性を語っていただきます。

日時・11月26日(土) 午後1時30分～4時30分(休憩あり)

会場・長坂コミュニティーホール 参加費・前売300円 当日400円 定員・350名

講演会プログラム

1. DVD「夢は日本のハリウッド」一部上映
2. 講演「庄内映画村の挑戦」～地域ブランドを考える～
講師・宇生 雅明(庄内映画村株式会社代表取締役)
3. パネルディスカッション
パネラー・宇生 雅明(庄内映画村株式会社代表取締役)
樋口 明雄(小説家)
佐久間 寿夫(日本一の朝プロジェクト代表)
藤原 恵理(野菜ソムリエ・フリーライター)
コーディネーター・清水 稔三郎(八ヶ岳ネットワーク代表)
総司会・松村 雅子(絵本作家)



八ヶ岳には他所に誇れる良いものが沢山ありますし、その情報を発信している人も大勢居ます。しかし、それが他所の人たちに充分知られているとは言えませんし、地域住民ですら知らない、或いは気付いていないものも多いでしょう。今必要なのは、地域のみんなが地域の良いものを共通認識として自覚することと、その視覚化ではないでしょうか。

そういう事を考えていく人たちの緩やかな連携の切っ掛けになればと思い、講演会と交流会を企画しました。

※「良いもの」とは、単に「商品」という意味ではなく、地域の風景あり、自然あり、街並み、歴史、文化、生活などを含む、ある意味「ランドデザイン」と言えるかも知れません。

ここではそれを「八ヶ岳ブランド」と呼びたいと思います。

交流会

- 会場・八ヶ岳ロイヤルホテル
日時・11月26日(土) 午後6時～9時
※講演会終了後にバスによる送迎あり
参加費・1人4,000円 立食式の食事と飲み物
内容・講師、パネラー、主要メンバーの紹介、挨拶
参加者同士の交流、名刺交換
118の八ヶ岳ブランド計画の発表 その他
予約・メール info010@yatsugatake.net (やつねっと)
電話またはFAX 0551-32-5319 (チップトップ)
定員40名(余裕がある場合は当日会場でも受付可)

講演会で顔を合わせた皆さんと共に「八ヶ岳ブランド」について、話し合い、発展させることが出来たら素晴らしいと思いませんか。

講師やパネラーのみなさんとの親睦も深め、より広い連携の可能性を考えて行きましょう。

